

令和7年7月

愛知県公立大学生活協同組合

食堂利用者アンケート 2025 年度結果の共有

2025年6月に実施した「食堂利用者アンケート」の結果が出たため、共有いたします。

○「食堂利用者アンケート 2025」実施報告

1. 調査概要

調査実施時期	2025年6月2日～6月21日
調査対象	北海道、東北、関東甲信越、東海地方の大学生協のある大学の組合員
回収数	22,286件 うち愛知県立大学第1食堂・第2食堂の回答は347件
調査方法	Web アンケート
調査項目概要	生協食堂への評価、来店理由、来店人数、来店頻度、 生協食堂で使用する金額、生協食堂への要望など

2. 東4地区（北海道・東北・東京・東海）全体での集計結果

生協食堂に対する項目別の4段階評価では、価格に対する評価が大きく低下しました。2025年2月末および3月末に実施した2度の価格改定によるものと思われます。

項目別評価 平均値	価格	味	温度	選びやすさ	混雑感	清潔感	接客態度	平均
2024	2.86	3.35	3.51	3.17	2.33	3.37	3.61	3.17
2025	2.71	3.35	3.50	3.17	2.30	3.38	3.61	3.15
前年差	-0.15	0.00	-0.01	0.00	-0.03	0.01	0.00	-0.02

「生協食堂を選んだ理由」を尋ねた複数回答可の設問では、「事前に入金しているから（表内では事前入金と記載）」や「商品と価格のバランスがよい」（表内では「コスパ」と記載）が選択率を下げた一方で、「他にないから仕方なく（表内では「仕方なく」と記載）」の選択率が大きく上昇しました。

来店理由 選択率	事前入金	メニュー	コスパ	安さ	安全安心	友達	近さ	仕方なく
2024	50.0%	19.4%	15.3%	23.6%	9.7%	11.1%	63.9%	8.3%
2025	43.5%	17.1%	8.6%	23.1%	7.1%	12.6%	62.5%	21.3%
前年差	-6.5%	-2.4%	-6.7%	-0.5%	-2.6%	1.5%	-1.4%	12.9%

一方で、生協食堂の嫌いなところを尋ねた設問では、「価格が高い（表内では「高い」と表記）」や「品揃えが悪い（表内では「品数」と表記）」「混雑している（表内では「混雑」と表記）」の選択率がそれぞれ10%以上上がった一方で、「特になし」「品切れしている（表内では品切れと表記）」の選択率が減少しました。多くの選択肢全体での選択率が向上しており、生協食堂に対する評価が低下していることを表しています。

嫌いな ところ	高い	品数	品切れ	混雑	遅さ	美味しく ない	少なさ	冷めている	特になし
2024	34.7%	9.7%	13.9%	44.4%	9.7%	0.0%	0.0%	1.4%	25.0%
2025	50.5%	20.4%	10.4%	54.6%	14.5%	5.7%	0.0%	2.8%	15.8%
前年差	15.8%	10.6%	-3.5%	10.1%	4.8%	5.7%	0.0%	1.4%	-9.2%

東4地区全体では、生協食堂の総合評価の平均値は2024年度の3.10から2025年度は3.03と低下しました。

3. 愛知公立大学生協 第1食堂の結果

回答数は前年+73件と大幅に増加し、調査期間中の平均1日客数をもとにした回答率も向上しました。

	期間平均客数	回答数	回答率
2024	512.5人	206件	40.2%
2025	568.8人	279件	49.1%
前年差	+56.3人	+73件	+8.9%

来店の際の来店人数について尋ねた設問では、選択肢の「3~4人」を3.5人、「5人以上」を5.5人に換算した場合の平均は前年から微増し、2.88人でした。

来店人数	換算人数	2024	2025
1人	1人	21.7%	22.2%
2人	2人	28.9%	22.2%
3~4人	3.5人	32.8%	42.4%
5人以上	5.5人	16.7%	13.2%
	平均人数	2.86人	2.88人

週あたりの生協食堂への来店日数について尋ねた設問では、「6日以上」という回答を除いた平均日数が前年から0.37日増加し、3.55日となりました。

項目別の4段階評価では、「メニューの温度（表内では「温度」と表記）」が大きく低下し、混雑によりメニューを受け取ってから食べ始めるまでに時間を要していること喫食温度が低下し、評価が低下したと考えられます。一方で「店舗の混雑感（表内では「混雑感」と表記）」に関しては、客数の大幅な増加にも関わらず評価は向上しましたが、平均値は依然として2.0を下回っており、著しく評価の低い項目となっています。

項目別評価 平均値	価格	味	温度	選びやすさ	混雑感	清潔感	接客態度	平均
2024年	2.88	3.35	3.65	3.09	1.78	3.24	3.62	3.09
2025年	2.84	3.42	3.47	3.13	1.93	3.42	3.64	3.12
前年差	-0.04	0.07	-0.18	0.04	0.15	0.18	0.03	0.04

「生協食堂を選んだ理由」を尋ねた複数選択可の設問では、「事前に入金しているから（表内では「事前入金」と記載）」の選択率が上がった一方で、「近くにあり便利（表内では「近い」と記載）」「他にないから仕方なく（表内では「仕方なく」と記載）」の選択率が下がりました。

来店理由 選択率	事前入金	メニュー	コスパ	安さ	安全安心	友達	近い	仕方なく
2024年	50.0%	17.8%	8.3%	19.4%	6.7%	13.9%	48.9%	26.7%
2025年	58.4%	19.8%	7.4%	19.8%	4.7%	14.0%	42.4%	22.2%
前年差	8.4%	2.1%	-0.9%	0.4%	-2.0%	0.1%	-6.5%	-4.5%

「生協食堂の嫌いなところ」を尋ねた複数選択可の設問では、「価格が高い（表内では「高い」と表記）」「待たされる（遅い）（表内では「遅い」と表記）」が増加しました。「混雑している（表内では「混雑」と表記）」の選択率は減少したものの、依然として70%を超える選択率となっています。

嫌いなところ	高い	品数	品切れ	混雑	遅い	美味しくない	少ない	冷めている	特になし
2024年	36.1%	25.0%	21.1%	76.7%	23.9%	5.0%	0.0%	0.6%	8.9%
2025年	40.9%	15.6%	14.4%	72.8%	29.2%	5.8%	0.0%	2.3%	10.1%
前年差	4.7%	-9.4%	-6.7%	-3.9%	5.3%	0.8%	0.0%	1.8%	1.2%

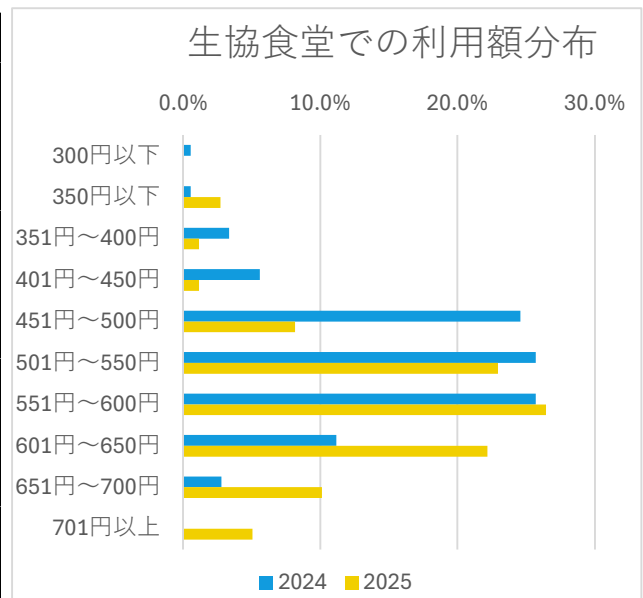
混雑に関して、「混んでいる（待たされている）と感じる場所」を尋ねた複数選択可の設問では、「並び始めてから注文口まで（表内では「並び始め～注文口」と表記）」が90%を超える選択率となっており、「レジでの精算時（表内では「レジ」と表記）」の選択率も上昇していることから、利用する組合員に対して全体的な提供スピードが追いついていないことが明らかとなりました。

一方で「空席探し」の選択率は減少しましたが、減少の背景として、食堂を利用しない弁当などの持ち込みでの利用をお断りしているという事情があります。食堂で空席を探す利用者が減少した半面、自宅から持参する、購買店舗で購入するなど食堂以外の食事を食べる学生が、食事の場所を見つけられているか、引き続き注視してまいります。

	並び始め～注文口	注文～提供	レジ	空席探し	食器返却時	特になし
2024年	92.2%	5.0%	12.2%	40.0%	5.6%	1.7%
2025年	91.4%	5.8%	21.8%	34.6%	6.2%	2.7%
前年差	-0.8%	0.8%	9.6%	-5.4%	0.7%	1.1%

学生・教職員が生協食堂での食事に対して支払う金額に関して、各選択肢を金額に換算した場合の平均値は前年比+45.4円となりました。一方で、前年度に引き続き400円を下回る回答も一定数あり、食事に費用を費やせる学生とそうでない学生の差が生じていると考えられます。食事に費用をかけられない学生に対する配慮および支援は引き続き必要な状況です。

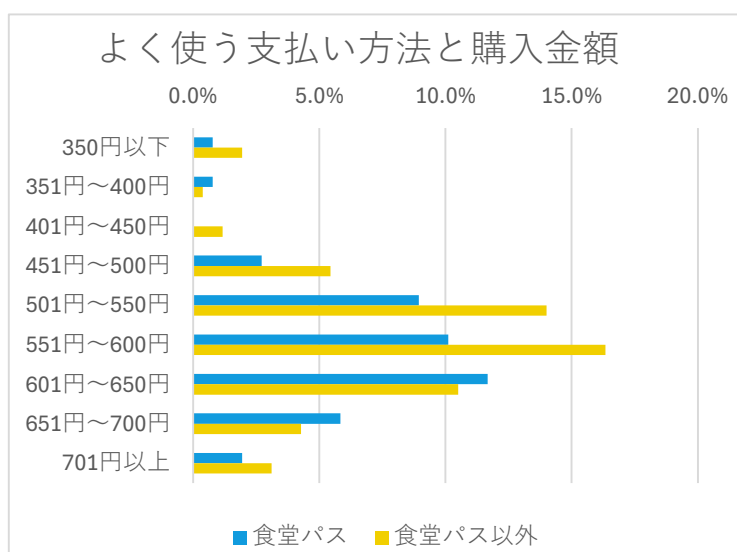
選択肢	換算額	2024	2025
300円以下	275円	0.6%	
350円以下	325円	0.6%	2.7%
351円～400円	375円	3.4%	1.2%
401円～450円	425円	5.6%	1.2%
451円～500円	475円	24.6%	8.2%
501円～550円	525円	25.7%	23.0%
551円～600円	575円	25.7%	26.5%
601円～650円	625円	11.2%	22.2%
651円～700円	675円	2.8%	10.1%
701円以上	725円		5.1%
	平均金額	527.8円	573.2円



愛知県公立大学生協では、食堂店舗で提供する食事および購買店舗で販売する一部の商品に限ってご利用いただける「食堂パス」を提案しております。食堂パスの販売金額は1日の上限金額660円×半期の日数80日×0.9（1割引）で算出しており、1日の上限金額まで毎日使用すると、食事を最大1割引で購入できるという仕組みです。また、1日の利用上限額まで使い切れなかった場合も、一部手数料を頂戴した上で残金を返金させていただくことで、基本的に損することなくご利用いただけます。このような制度設計により、食堂パスをご利用いただくことで毎日1食はバランスの良い食事を摂っていただけるとともに、経済的にも負担を小さくすることができます。

アンケートの結果からは、食堂で最も多く利用する決済手段として「食堂パス」を選ばれた方の平均利用額は、食堂パス以外を選ばれた方よりも約19円高い結果となり、食堂パスが十分な量・質の食事を摂ることに寄与できているものと思われます。

選択肢	食堂パス	食堂パス以外
350円以下	0.8%	1.9%
351円～400円	0.8%	0.4%
401円～450円		1.2%
451円～500円	2.7%	5.4%
501円～550円	8.9%	14.0%
551円～600円	10.1%	16.3%
601円～650円	11.7%	10.5%
651円～700円	5.8%	4.3%
701円以上	1.9%	3.1%
平均額	584.1円	565.1円



総合評価とその理由を尋ねた設問では、評価の平均値は前年の2.97から2.88に低下しました。評価の高低に関わらず、混雑への意見が多く寄せられました。また、食堂を利用しない弁当などの持ち込みでの利用をお断りしていることについて、好意的な意見が見られる一方で、食堂を利用しない友人と一緒に食事を摂りたいという声も一定数見られます。

学年	総合評価	総合評価の理由
学部3年生	4	価格に関しては昨今の物価高騰もあり致し方ない部分もあると思うが、それ以外は文句のつけ所がないから
学部2年生	2	混雑緩和は理解できるがお弁当を持参してる子が利用できなくなって可哀想だと思う
学部3年生	3	次の授業まであまり時間がないので、待つ時間を少しでも減らしてほしいと思いました。その他の部分には特に不満はありません。
学部2年生	1	食堂利用がなくても前は食堂を利用できたのにできなくなったのはおかしいから。

学部 2 年生	2	グループの中で 1 人でも食堂利用している人がいたら、買わなくても入れるようにして欲しいから。毎回 1 人だけ可哀想だから。
学部 2 年生	3	味も美味しいし、待ち時間もさほど気にならないですが、席が足りなくしょうがない事なのですが、係の方に急かされるのが少し嫌です
学部 1 年生	4	席が少なかったり合わないメニューもあったりするが、基本的に安くて美味しいから
学部 3 年生	2	混雑が激しく、授業に間に合わないことがあり、これは「学校の」食堂として大きな問題だと思えるから。他に言いたいことはないこともないが、混雑が改善されるだけで評価は大きく変わると思える
学部 1 年生	3	学生が集う分どうしようもない事は理解するものの、どうしても混雑していて気が休まらない。
学部 3 年生	2	価格が高い。人が多すぎて食べる時間がないためせっかく食パスを持っていても使えない。
学部 3 年生	4	今年度から食堂を常に管理する人が配置され、食堂の席取りなどが無くなったから。
学部 1 年生	2	利用者数に対して席が少な過ぎる。愛知県立大学は昼休憩が 50 分で、前後の授業があると昼食を食べる時間がただでさえ短くなるのに、食堂や購買が混みすぎているせいでご飯を食べる時間が本当に短い。時間がない(10~15分ほどしかない)ため、飲み込めるカレーをほぼ毎日頼んでいる知り合いもいる。
学部 2 年生	3	今年になってから利用条件が厳しくなった 見回りが気になってリラックスできない
学部 3 年生	3	メインメニューに肉が多すぎます。もっと魚料理や野菜料理、パン料理が食べたいです。それと価格が高いです！その他はいいと思います。
学部 2 年生	2	栄養バランスのとれた食事が出来るとのことで期待していましたが、野菜の副菜が切れている日がほとんどで残念です。食品ロスを減らす意向なのかもしれませんが一人暮らしなので学食で野菜を選べるように副菜の提供数を増やしていただければありがたいです
学部 2 年生	1	いつもパルク①と②が並びすぎていて仕方なく比較的空いているパルク③に行っている。さすがにずっとカレーは飽きてしまうし、①と②のメニューも食べたい。でも、3限の授業があるため、①、②に並んでしまうと授業に間に合わなくなってしまふ。自分が 1 年生のときはまだ我慢できるほどだったが、2 年生になってからの食堂(特にパルク①・②)の混み具合が異常すぎる。どうにかしてほしい。味は美味しいからこそ、混雑に対して問題解決してほしい。
学部 1 年生	4	混雑していても、待ち時間が長いと思っただけではないから。スタッフさんが笑顔をしてくださったり、わかりやすい声で対応して下さるから。どのメニューも暖かく、美味しいから。

生協への要望を尋ねた複数選択可の設問では、「値下げして（表内では「値下げ」と表記）」「提供スピードを速くして（表内では「提供速く」と記載）」が増加しており、価格と混雑に対する要望が多く寄せられています。また、「席数を増やして（表内では「席数増加」と表記）」の選択率は前年から微減しましたが、選択率は依然として50%を超えており、最も選択された要望となっています。

要望	値下げ	品数増加	分量増加	美味しく	品切れなし	提供速く	日替提供	席数増加
2024年	45.6%	41.7%	9.4%	9.4%	18.3%	18.3%	15.6%	54.4%
2025年	51.0%	37.7%	9.3%	11.3%	14.0%	22.2%	16.0%	53.3%
前年差	5.4%	-3.9%	-0.1%	1.8%	-4.3%	3.8%	0.4%	-1.1%

4. 愛知公立大学生協 第2食堂の結果

回答数は前年+25件と大幅に増加し、調査期間中の平均1日客数をもとにした回答率も向上しました。

	期間平均客数	回答数	回答率
2024	160.7人	43件	26.8%
2025	178.9人	68件	38.0%
前年差	+18.2人	+25件	+11.2%

項目別の4段階評価では、「店舗の清潔感（表内では「清潔感」と表記）」を除き、全ての項目で平均値が低下しました。第1食堂と同様に、「店舗の混雑感（表内では「混雑感」と表記）」の平均値は2.0を下回っており、著しく評価の低い項目となっています。

項目別評価 平均値	価格	味	温度	選びやすさ	混雑感	清潔感	接客態度	平均
2024年	3.10	3.49	3.64	3.31	2.08	3.23	3.79	0.47
2025年	2.95	3.47	3.62	3.05	1.91	3.39	3.68	0.53
前年差	-0.15	-0.02	-0.02	-0.26	-0.17	0.16	-0.11	0.06

「生協食堂を選んだ理由」を尋ねた複数選択可の設問では、第1食堂と同様の傾向も見られる一方で、「商品と価格のバランスがいいから（表内では「コスパ」と表記）」の数値が大きく向上しており、第1食堂では提供していない麺類が組合員の皆様から求められていると推察できます。

また、第1食堂では減少した「他にないから仕方なく（表内では「仕方なく」と記載）」の選択率が上昇しており、第1食堂の混雑を避けて第2食堂を利用する方が前年よりも増加したと考えられます。

来店理由 選択率	事前入金	メニュー	コスパ	安さ	安全安心	友達	近さ	仕方なく
2024年	46.2%	17.9%	5.1%	25.6%	5.1%	15.4%	59.0%	15.4%
2025年	56.1%	12.1%	10.6%	19.7%	6.1%	12.1%	43.9%	19.7%
前年差	9.9%	-5.8%	5.5%	-5.9%	0.9%	-3.3%	-15.0%	4.3%

「生協食堂の嫌いなところ」を尋ねた複数選択可の設問では、第1食堂と同様の傾向が見られ、「混雑している（表内では「混雑」と表記）」の選択率は依然として70%を超える選択率となっています。

嫌いなところ	高い	品数	品切れ	混雑	遅い	美味しくない	少ない	冷めている	特になし
2024年	15.4%	17.9%	12.8%	71.8%	15.4%	2.6%	0.0%	0.0%	15.4%
2025年	28.8%	19.7%	6.1%	71.2%	31.8%	0.0%	0.0%	0.0%	12.1%
前年差	13.4%	1.7%	-6.8%	-0.6%	16.4%	-2.6%	0.0%	0.0%	-3.3%

○お願い

今年度、東4地区（北海道・東北・東京・東海）の大学生協にて「食堂利用者アンケート」を実施しました。生協食堂の利用実態のみならず、愛知県立大学長久手キャンパスの生協食堂を利用する学生・教職員の皆様の食に関する生活実態の一端を把握できるものとなっております。

今回のアンケート結果を、大学法人の皆様にもご報告させていただきたいと思っております。また当生協よりご報告する中で、学生の状況などをお聞きし、生協でもっとお役に立てることがないか、考えてまいりたいと思っております。

長く続いた新型コロナウイルス感染症の影響と制限も緩和され、食堂で友人と会話と食事を楽しむことが以前のように当たり前の光景に戻っています。一方で食を取り巻く大学周辺の環境には大きな変化はみられておらず、学内における食を担う当生協の食堂は、引き続き多くのご利用をいただくものと予想しております。実際にご利用人数の回復傾向は続いており、第1食堂においては席数および提供速度において課題を抱えている状況です。

つきましては、食堂利用者が席を探すことなく食事を開始することができるよう、食堂を利用されない方の食堂でのお食事を制限することについて、引き続きご理解とご協力をいただければと存じます。

当生協では現在よりも多くの学生・教職員の皆様の食を支えるため、より満足感が高く健康的な食事を提供するとともに、お待ちいただく時間を少しでも短縮できるよう努めてまいります。

以上

令和7年7月

愛知県公立大学生活協同組合

食堂利用者アンケート 2025 年度結果の共有

2025年6月に実施した「食堂利用者アンケート」の結果が出たため、共有いたします。

○「食堂利用者アンケート 2025」実施報告

1. 調査概要

調査実施時期	2025年6月2日～6月21日
調査対象	北海道、東北、関東甲信越、東海地方の大学生協のある大学の組合員
回収数	22,286件 うち愛知県立大学看護食堂の回答は51件
調査方法	Web アンケート
調査項目概要	生協食堂への評価、来店理由、来店人数、来店頻度、 生協食堂で使用する金額、生協食堂への要望など

2. 東4地区（北海道・東北・東京・東海）全体での集計結果

生協食堂に対する項目別の4段階評価では、価格に対する評価が大きく低下しました。2025年2月末および3月末に実施した2度の価格改定によるものと思われます。

項目別評価 平均値	価格	味	温度	選びやすさ	混雑感	清潔感	接客態度	平均
2024	2.86	3.35	3.51	3.17	2.33	3.37	3.61	3.17
2025	2.71	3.35	3.50	3.17	2.30	3.38	3.61	3.15
前年差	-0.15	0.00	-0.01	0.00	-0.03	0.01	0.00	-0.02

「生協食堂を選んだ理由」を尋ねた複数回答可の設問では、「事前に入金しているから（表内では事前入金と記載）」や「商品と価格のバランスがよい」（表内では「コスパ」と記載）が選択率を下げた一方で、「他にないから仕方なく（表内では「仕方なく」と記載）」の選択率が大きく上昇しました。

来店理由 選択率	事前入金	メニュー	コスパ	安さ	安全安心	友達	近さ	仕方なく
2024	50.0%	19.4%	15.3%	23.6%	9.7%	11.1%	63.9%	8.3%
2025	43.5%	17.1%	8.6%	23.1%	7.1%	12.6%	62.5%	21.3%
前年差	-6.5%	-2.4%	-6.7%	-0.5%	-2.6%	1.5%	-1.4%	12.9%

一方で、生協食堂の嫌いなところを尋ねた設問では、「価格が高い（表内では「高い」と表記）」や「品揃えが悪い（表内では「品数」と表記）」「混雑している（表内では「混雑」と表記）」の選択率がそれぞれ10%以上上がった一方で、「特になし」「品切れしている（表内では品切れと表記）」の選択率が減少しました。多くの選択肢全体での選択率が向上しており、生協食堂に対する評価が低下してしまっていることを表しています。

嫌いな ところ	高い	品数	品切れ	混雑	遅さ	美味しくない	少なさ	冷めている	特になし
2024	34.7%	9.7%	13.9%	44.4%	9.7%	0.0%	0.0%	1.4%	25.0%
2025	50.5%	20.4%	10.4%	54.6%	14.5%	5.7%	0.0%	2.8%	15.8%
前年差	15.8%	10.6%	-3.5%	10.1%	4.8%	5.7%	0.0%	1.4%	-9.2%

東4地区全体では、生協食堂の総合評価の平均値は2024年度の3.10から2025年度は3.03と低下しました。

3. 愛知公立大学生協 看護食堂 の結果

回答数は前年度の 49 件に対し本年度は 51 件と微増しました。

週あたりの来店日数は、前年から 0.16 日減少し 3.58 日となりました。

項目別の 4 段階評価では、全体的に評価が悪化しました。

項目別評価 平均値	価格	味	温度	選びやすさ	混雑感	清潔感	接客態度	平均
2024 年	3.00	3.37	3.70	2.79	2.81	3.53	3.81	3.29
2025 年	2.88	3.21	3.53	2.60	2.67	3.35	3.70	3.14
前年差	-0.12	-0.16	-0.16	-0.19	-0.14	-0.19	-0.12	-0.15

「生協食堂を選んだ理由」を尋ねた複数選択可の設問では、「価格が安い（表内では「安い」と記載）」の選択率が下がった一方で、「近くにあり便利（表内では「近い」と記載）」は上昇しました。

来店理由 選択率	事前入金	メニュー	コスパ	安い	安全安心	友達	近い	仕方なく
2024 年	44.2%	11.6%	2.3%	20.9%	2.3%	11.6%	25.6%	46.5%
2025 年	41.9%	9.3%	4.7%	7.0%	7.0%	11.6%	39.5%	37.2%
前年差	-2.3%	-2.3%	2.3%	-14.0%	4.7%	0.0%	14.0%	-9.3%

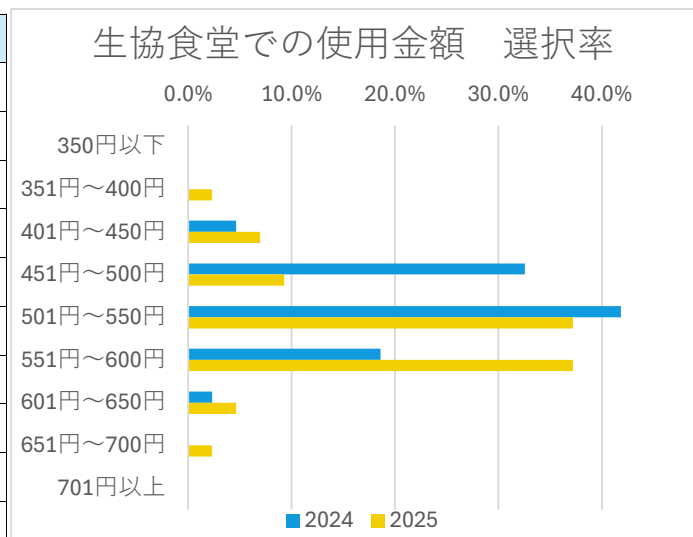
「生協食堂の嫌いなところ」を尋ねた複数選択可の設問では、特段の不满がないことを示す「特になし」の選択率が上昇するとともに、「品揃えが悪い（表内では「品数」と表記）」「品切れしている（表内では「品切れ」と表記）」の選択率が大幅に減少しました。しかしながら、品揃えに関しては依然として 6 割の選択率となっていることから、改善方法を引き続き検討します。

嫌いな ところ	高い	品数	品切れ	混雑	遅い	美味し くない	少ない	冷めて いる	特になし
2024 年	27.9%	81.4%	41.9%	23.3%	20.9%	2.3%	0.0%	2.3%	11.6%
2025 年	30.2%	60.5%	23.3%	23.3%	18.6%	2.3%	0.0%	2.3%	20.9%
前年差	2.3%	-20.9%	-18.6%	0.0%	-2.3%	0.0%	0.0%	0.0%	9.3%

学生・教職員が生協食堂での食事に対して支払う金額に関しては、前年度の最頻値は「501 円～550 円」でしたが、本年度は「551 円～600 円」も同数で最頻値となりました。各選択肢を金額に換算した場合の平均値は前年比+20.9 円となりました。一方で、前年度には「351 円～400 円」の選択数は 0 でしたが、本年度は 1 件選択されているほか、「401 円～450 円」についても選択率が上昇しており、物価の高騰などにより、食費を削らざるを得ない学生が前年度よりも増加していると考えられます。食事に

費用をかけられない学生に対する支援は引き続き必要な状況です。

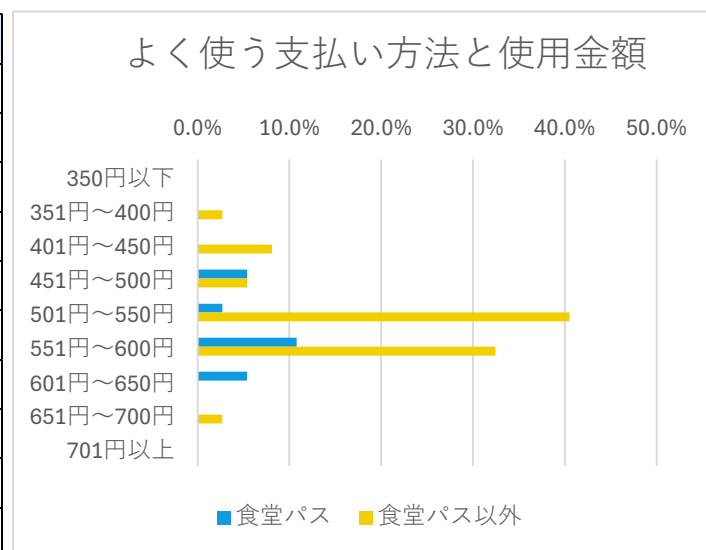
選択肢	換算額	2024	2025
350 円以下	325 円	0.0%	0.0%
351 円～400 円	375 円	0.0%	2.3%
401 円～450 円	425 円	4.7%	7.0%
451 円～500 円	475 円	32.6%	9.3%
501 円～550 円	525 円	41.9%	37.2%
551 円～600 円	575 円	18.6%	37.2%
601 円～650 円	625 円	2.3%	4.7%
651 円～700 円	675 円	0.0%	2.3%
701 円以上	725 円		0.0%
	平均金額	515.7 円	536.6 円



愛知県公立大学生協では、食堂店舗で提供する食事および購買店舗で販売する一部の商品に限ってご利用いただける「食堂パス」を提案しております。食堂パスの販売金額は1日の上限金額660円×半期の日数80日×0.9（1割引）で算出しており、1日の上限金額まで毎日使用すると、食事を最大1割引で購入できるという仕組みです。また、1日の利用上限額まで使い切れなかった場合も、一部手数料を頂戴した上で残金を返金させていただくことで、基本的に損することなくご利用いただけます。このような制度設計により、食堂パスをご利用いただくことで毎日1食はバランスの良い食事を摂っていただけるとともに、経済的にも負担を小さくすることができます。

アンケートの結果からは、食堂で最も多く利用する決済手段として「食堂パス」を選ばれた方の平均利用額は、食堂パス以外を選ばれた方よりも約27.4円高い結果となり、食堂パスが十分な量・質の食事を摂ることに寄与できているものと思われます。

使用金額	食堂パス	食堂パス以外
350 円以下		0.0%
351 円～400 円		2.7%
401 円～450 円		8.1%
451 円～500 円	5.4%	5.4%
501 円～550 円	2.7%	40.5%
551 円～600 円	10.8%	32.4%
601 円～650 円	5.4%	0.0%
651 円～700 円		2.7%
701 円以上		0.0%
平均額	558.3 円	530.9 円



看護食堂の総合評価の平均値は前年度から変わらず 2.95 となりました。評価の高低に関わらず、評価の理由には提供メニューのバリエーションの少なさをはじめとした長久手キャンパスとの差についての意見が多く挙げられました。

学年	総合評価	総合評価の理由
学部 3 年生	2	メニューが同じようなものばかり。
学部 2 年生	2	長久手キャンパスに比べてメニューの数が少ないから。毎週同じようなメニューばかりだから。水サーバーがないから置いて欲しい。
学部 2 年生	2	長久手にはメニューが豊富なのに、守山はすくない。セット出なく惣菜として魚を出して欲しい。お水をピッチャーでもいいので用意して欲しい。長久手には 2 個も給水器があるのに守山にはなくてとても残念です。いつも美味しく利用させて頂いているのでお水は切実にお願ひしたいです。
教職員	3	料金は安いですが、メニューが 2 種類しかなく、寂しい
学部 2 年生	3	たまに待つから
学部 3 年生	1	メニューが毎日二つしかなくて、しかも唐揚げとカツの二択で健康に悪い。麺類の提供が少ない。人気なものはすぐ売り切れる。注文までに時間がかかる。長久手キャンパスと同じ量のお金を払っているのにも関わらず、メニューが少なすぎる。とても差があると感じる。
学部 2 年生	3	長久手キャンパスと比べると、1 日に選ぶことができるメニューの種類は少ないが、美味しいから。
学部 2 年生	3	メニューが少なく、人気メニューは列の後方に並ぶとほとんど品切れになってしまう。だが接客態度は良く、提供スピードは早い。そして食堂は年季が入っているものの清潔にされており、スタッフさん達ができる限りの手を尽くしてくださっている事がわかる。
学部 4 年生	3	特に悪い所がないから
学部 3 年生	1	人手が足りず、料理の提供スピードが遅い。メニューが 2 種類、たまに限定食で一食だけになることもあり、選択肢が全然ない。
学部 2 年生	3	従業員の方の接客がいいから
教職員	2	小規模店舗なので限度はあるかもしれないが、もう少し効率上げて、スピードアップを！

生協への要望を尋ねた複数選択可の設問では、「提供スピードを速くして（表内では「提供速く」と記載）」「値下げして（表内では「値下げ」と表記）」の選択率が顕著に増加しました。一方で「メニューを増やして（表内では「品数増加」と表記）」の選択率は減少したものの、依然として最も選択された選択肢となっており、選択率も 80%を超えています。改善に向けた方法を引き続き検討します。

	値下げ	品数増加	分量増加	美味しく	品切れなし	提供速く	日替提供	席数増加
2024年	25.6%	90.7%	2.3%	4.7%	44.2%	7.0%	18.6%	11.6%
2025年	32.6%	83.7%	0.0%	9.3%	32.6%	18.6%	20.9%	14.0%
前年差	7.0%	-7.0%	-2.3%	4.7%	-11.6%	11.6%	2.3%	2.3%

また、看護購買ではその他のご意見についての自由記述の設問に、給水機の設置を求める声が多く挙がりました。

学年	その他のご意見
学部3年生	看護食堂にも給水器がほしいです。レンジの数も少なく混雑してしまいます。
教職員	長期休暇中にも営業して欲しい
学部2年生	水のサーバーかピッチャーを置いて欲しい。
学部2年生	お水のサーバー置いて欲しい。(ピッチャーでも可)
教職員	食器片付けで、食器を軽く洗い、その後水の中に入れますが、入れ方が悪いと水がはねっかえり、手が濡れ不衛生です。何か対応をお願いします。
学部2年生	水が欲しいです
学部2年生	ラーメンの麺の質をよくしてほしい
学部4年生	電子レンジが一つしかなく、ものすごく待たなきゃいけないのもう一台増やしてください。
学部4年生	電子レンジをもう1つ増やしてほしい。いつも大行列で食べる時間がなくなる。
学部2年生	看護食堂にも無料の給水所があると良いかなと思う。看護食堂での麺類の提供をもう少し増やしてもらえると良いかなと思う。
学部2年生	給水機を設置していただきたいです。
学部2年生	食堂に給水機を設置してください！！！！夏場はないと熱中症になりそうです。
学部2年生	給水機を導入してほしい。
学部2年生	給水機をつけてほしいです。
学部2年生	いつも美味しいご飯をありがとうございます！すごく温かい接客だと思います！守山にも給水機が欲しいです！ピッチャーでもいいので置いていただけると助かります
教職員	がんばってください！

○お願い

今年度、東4地区（北海道・東北・東京・東海）の大学生協にて「食堂利用者アンケート」を実施しました。生協食堂の利用実態のみならず、愛知県立芸術大学の生協食堂を利用する学生・教職員の皆様の食に関する生活実態の一端を把握できるものとなっております。

今回のアンケート結果を、大学法人の皆様にもご報告させていただきたいと思っております。また当生協よりご報告する中で、学生の状況などをお聞きし、生協でもっとお役に立てることがないか、考えてまいりたいと思っております。

長く続いた新型コロナウイルス感染症の影響と制限も緩和され、食堂で友人と会話と食事を楽しむことが以前のように当たり前の光景に戻っています。一方で守山キャンパスは看護学部の学生・教員の方々と関連する職員の方のみということで利用人数の増加は難しく、授業の開講状況に客数が大きく左右される状況は変わっておりません。

店舗存続のために食品ロスをなるべく減少させるためにも、日々の利用人数を安定させるとともに、授業の開講状況に合わせた食材の準備と調理の実施が必要となっております。当生協としても、学生の利用者の声から開講状況を把握しようと努めておりますが、急な休講等での食品ロスによる店舗経営へのダメージは発生しているのが現状です。

つきましては、休講等による客数減少に伴う食材の廃棄を抑え店舗経営状況を改善するとともに、組合員の要望であるメニューの提供商品数を増加させるためにも、休講情報や普段と異なる時間帯での授業の実施などの情報を、担当教員の皆様もしくは学務課様から当生協にご共有いただきたく存じます。

加えて、看護食堂は購買店舗で購入した商品の飲食スペースとしてもご利用いただいております、食堂ホールで持ち込みでの飲食が可能であるからこそ、購買の商品を購入するという形で、生協をご利用いただいているものと考えております。つきましては、食堂のみならず購買店舗の利用を増加させ、食堂と購買店舗を合わせた看護キャンパス店全体での経営状態を改善するという視点から、食堂ホールへの給水機の設置についてご検討いただきたく存じます。

当生協では現在よりも多くの学生・教職員の皆様の食を支えるため、より満足感が高く健康的な食事を提供するとともに、持続可能な店舗運営に努めてまいります。

以上

令和7年7月

愛知県公立大学生活協同組合

食堂利用者アンケート 2025 年度結果の共有

2025年6月に実施した「食堂利用者アンケート」の結果が出たため、共有いたします。

○「食堂利用者アンケート 2025」実施報告

1. 調査概要

調査実施時期	2025年6月2日～6月21日
調査対象	北海道、東北、関東甲信越、東海地方の大学生協のある大学の組合員
回収数	22,286件 うち愛知県立芸術大学の学生・教職員は118件
調査方法	Web アンケート
調査項目概要	生協食堂への評価、要望、来店理由、来店人数、来店頻度、 生協食堂で使用する金額、生協食堂への要望など

2. 東4地区（北海道・東北・東京・東海）全体での集計結果

生協食堂に対する項目別の4段階評価では、価格に対する評価が大きく低下しました。2025年2月末および3月末に実施した2度の価格改定によるものと思われます。

項目別評価 平均値	価格	味	温度	選びやすさ	混雑感	清潔感	接客態度	平均
2024	2.86	3.35	3.51	3.17	2.33	3.37	3.61	3.17
2025	2.71	3.35	3.50	3.17	2.30	3.38	3.61	3.15
前年差	-0.15	0.00	-0.01	0.00	-0.03	0.01	0.00	-0.02

「生協食堂を選んだ理由」を尋ねた複数回答可の設問では、「事前に入金しているから（表内では事前入金と記載）」や「商品と価格のバランスがよい」（表内では「コスパ」と記載）が選択率を下げた一方で、「他にないから仕方なく（表内では「仕方なく」と記載）」の選択率が大きく上昇しました。

来店理由 選択率	事前入金	メニュー	コスパ	安さ	安全安心	友達	近さ	仕方なく
2024	50.0%	19.4%	15.3%	23.6%	9.7%	11.1%	63.9%	8.3%
2025	43.5%	17.1%	8.6%	23.1%	7.1%	12.6%	62.5%	21.3%
前年差	-6.5%	-2.4%	-6.7%	-0.5%	-2.6%	1.5%	-1.4%	12.9%

一方で、生協食堂の嫌いなところを尋ねた設問では、「価格が高い（表内では「高い」と表記）」や「品揃えが悪い（表内では「品数」と表記）」「混雑している（表内では「混雑」と表記）」の選択率がそれぞれ10%以上上がった一方で、「特になし」「品切れしている（表内では品切れと表記）」の選択率が減少しました。多くの選択肢全体での選択率が向上しており、生協食堂に対する評価が低下していることを表しています。

嫌いな ところ	高い	品数	品切れ	混雑	遅さ	美味しくない	少なさ	冷めている	特になし
2024	34.7%	9.7%	13.9%	44.4%	9.7%	0.0%	0.0%	1.4%	25.0%
2025	50.5%	20.4%	10.4%	54.6%	14.5%	5.7%	0.0%	2.8%	15.8%
前年差	15.8%	10.6%	-3.5%	10.1%	4.8%	5.7%	0.0%	1.4%	-9.2%

東4地区全体では、生協食堂の総合評価の平均値は2024年度の3.10から2025年度は3.03と低下しました。

3. 愛知公立大学生協 芸大食堂 の結果

回答数は前年+37件と大幅に増加し、調査期間中の平均1日客数をもとにした回答率も向上しました。

	期間平均客数	回答数	回答率
2024	260.3人	81件	31.1%
2025	290.9人	118件	40.6%
前年差	+30.6人	+37件	+9.4%

来店の際の来店人数について尋ねた設問では、選択肢の「3~4人」を3.5人、「5人以上」を5.5人に換算した場合の平均は前年から0.12人増加し、2.73人となりました。5人以上での来店は増加しましたが、依然として1割に満たない状況ことから、机を6人掛けから4人掛けに更新するとともに机を増設することで、席の利用効率を向上させることができます。

来店人数	換算人数	2024	2025
1人	1人	17.6%	22.3%
2人	2人	35.1%	25.0%
3~4人	3.5人	43.2%	44.6%
5人以上	5.5人	4.1%	8.0%
	平均人数	2.61人	2.73人

週あたりの生協食堂への来店日数について尋ねた設問では、「6日以上」という回答を除いた平均ニスが前年から0.14日減少し、3.68日となりました。

項目別の4段階評価では、全体的に評価が向上しました。特に「価格」に関しては、東4地区全体と異なり向上する結果となりました。「混雑感」の評価はわずかに向上したものの、依然として2.5を下回っており、評価の低い項目となっています。

項目別評価 平均値	価格	味	温度	選びやすさ	混雑感	清潔感	接客態度	平均
2024年	2.53	3.01	3.32	2.81	2.18	2.73	3.57	2.88
2025年	2.66	3.21	3.54	2.97	2.23	2.95	3.48	3.01
前年差	0.13	0.19	0.21	0.16	0.05	0.22	-0.09	0.13

「生協食堂を選んだ理由」を尋ねた複数選択可の設問では、「事前に入金しているから（表内では「事前入金」と記載）」が選択率を大きく下げた一方で、「好きなメニューがあるから（表内では「メニュー」と表記）」「近くにあり便利（表内では「近い」と記載）」「他にないから仕方なく（表内では「仕方なく」と記載）」の選択率が上昇しました。

来店理由 選択率	事前入金	メニュー	コスパ	安い	安全安心	友達	近い	仕方なく
2024年	56.8%	6.8%	6.8%	14.9%	10.8%	8.1%	39.2%	35.1%
2025年	47.3%	13.4%	4.5%	12.5%	8.9%	7.1%	46.4%	37.5%
前年差	-9.4%	6.6%	-2.3%	-2.4%	-1.9%	-1.0%	7.2%	2.4%

「生協食堂の嫌いなところ」を尋ねた複数選択可の設問では、「価格が高い（表内では「高い」と表記）」「混雑している（表内では「混雑」と表記）」の選択率が上昇し、「特になし」は減少しました。

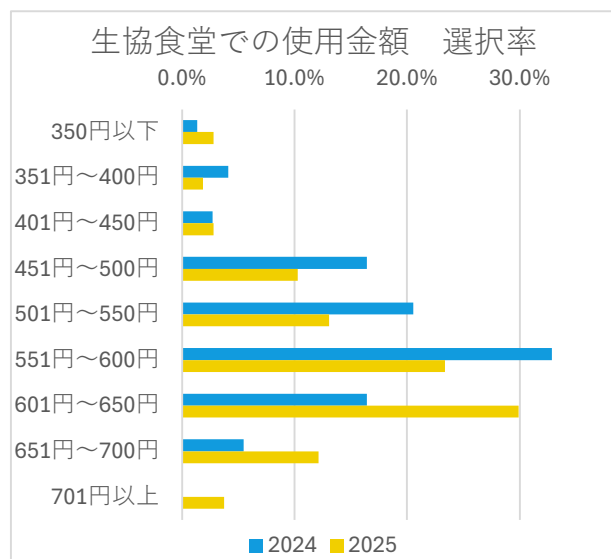
嫌いなところ	高い	品数	品切れ	混雑	遅い	美味しくない	少ない	冷めている	特になし
2024年	44.6%	29.7%	20.3%	51.4%	8.1%	17.6%	0.0%	2.7%	16.2%
2025年	51.8%	27.7%	15.2%	55.4%	8.9%	11.6%	0.0%	1.8%	13.4%
前年差	7.2%	-2.1%	-5.1%	4.0%	0.8%	-6.0%	0.0%	-0.9%	-2.8%

混雑に関して、「混んでいる（待たされている）」とを感じる場所を尋ねた複数選択可の設問では、待たされていないことを表す「特になし」を除いた場合、「レジ精算時（表内では「レジ」と表記）」以外の全ての選択肢の選択率が増加してしまいました。特に、「並び始めてから注文口まで（表内では「並び始め～注文口まで」と表記）」の選択率が前年から10%以上増え、4人に3人は「並び始めから注文口までで待たされた」と感じる状況になってしまいました。

	並び始め～注文口	注文～提供	レジ	空席探し	食器返却	特になし
2024年	64.9%	8.1%	21.6%	27.0%	12.2%	12.2%
2025年	77.5%	10.8%	14.4%	33.3%	15.3%	9.0%
前年差	12.6%	2.7%	-7.2%	6.3%	3.2%	-3.2%

学生・教職員が生協食堂での食事に対して支払う金額に関しては、最頻値は前年の「551円～600円」から「601円～650円」へと高くなり、各選択肢を金額に換算した場合の平均値は前年比+29.7円となりました。一方で、前年度に引き続き400円を下回る回答も一定数あり、使用金額の分布は前年よりも広がっており、食事に費用を費やせる学生とそうでない学生の差が生じていると考えられます。食事に費用をかけられない学生に対する配慮および支援は引き続き必要な状況です。

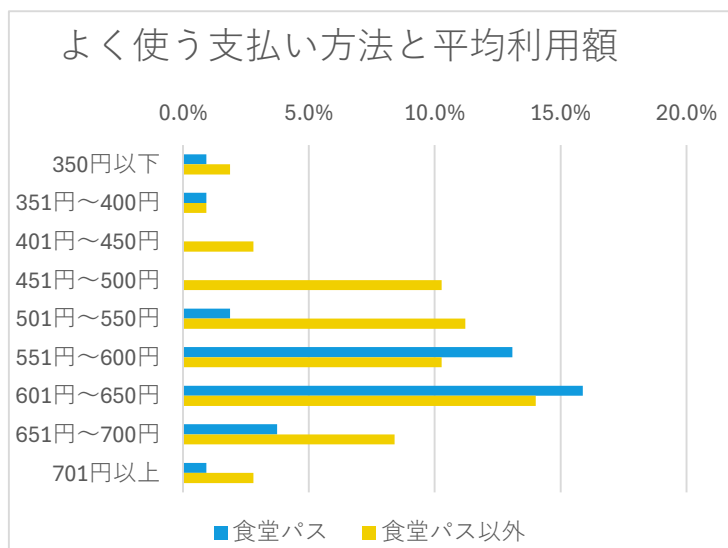
選択肢	換算額	2024	2025
350円以下	325円	1.4%	2.8%
351円～400円	375円	4.1%	1.9%
401円～450円	425円	2.7%	2.8%
451円～500円	475円	16.4%	10.3%
501円～550円	525円	20.5%	13.1%
551円～600円	575円	32.9%	23.4%
601円～650円	625円	16.4%	29.9%
651円～700円	675円	5.5%	12.1%
701円以上	725円		3.7%
	平均額	546.2円	575.9円



愛知県公立大学生協では、食堂店舗で提供する食事および購買店舗で販売する一部の商品に限ってご利用いただける「食堂パス」を提案しております。食堂パスの販売金額は1日の上限金額660円×半期の日数80日×0.9（1割引）で算出しており、1日の上限金額まで毎日使用すると、食事を最大1割引で購入できるという仕組みです。また、1日の利用上限額まで使い切れなかった場合も、一部手数料を頂戴した上で残金を返金させていただくことで、基本的に損することなくご利用いただけます。このような制度設計により、食堂パスをご利用いただくことで毎日1食はバランスの良い食事を摂っていただけるとともに、経済的にも負担を小さくすることができます。

アンケートの結果からは、食堂で最も多く利用する決済手段として「食堂パス」を選ばれた方の平均利用額は、食堂パス以外を選ばれた方よりも約32.5円高い結果となり、食堂パスが十分な量・質の食事を摂ることに寄与できているものと思われれます。

	食堂パス	食堂パス以外
350円以下	0.9%	1.9%
351円～400円	0.9%	0.9%
401円～450円		2.8%
451円～500円		10.3%
501円～550円	1.9%	11.2%
551円～600円	13.1%	10.3%
601円～650円	15.9%	14.0%
651円～700円	3.7%	8.4%
701円以上	0.9%	2.8%
平均額	596.3円	563.8円



総合評価とその理由を尋ねた設問では、平均評価は前年の2.73から2.82に向上した一方で、東4地区の他の大学生協食堂と比較するとまだ低い数値となっています。高評価（3～4）の理由としては味や温かい料理の提供が挙げられた一方で、低評価（1～2）では分量や味などと価格とのバランスや混雑を理由とする回答が多い結果となりました。

学年	総合評価	総合評価の理由
学部3年生	1	毎年アンケートに答えても改善されない。価格が高い点、種類が少ない点、値段の割にボリュームがない点、値段の割に味が普通な点
学部1年生	2	高いし量が足りない。学生食堂なんだから500円で定食が食べたい
学部3年生	2	メニューの品ぞろえが悪く、食べられるものが何も無い時がある。辛いものばかりの日があるのが非常に困る。カレーが辛くて食べられないので、カレーだけでない毎日あるメニューを置いて欲しい。そのうえ高い。
学部3年生	2	メニュー数が少ない、一品の値段が高い、もう少し安いメニューを増やし

		て欲しい
学部1年生	4	11時台や13時台は混雑していない他、揚げ物の食感がサクサクで美味しく、副菜やデザートが充実しているから。
学部2年生	3	高価格ですが他は満足しています。
学部2年生	3	毎日メニューが変わったり季節のメニューとかあっていいけど、混雑したり量の割に価格が高いと思うところ
学部2年生	4	まず一番の理由は美味しいことで、期間限定メニューがありいろいろなものを食べることができ、食堂パスを買えばお金が足りないときでも昼ごはんだけはしっかり栄養がとれた美味しい食事が取れることなどとても助かっています。
教職員	2	メニューが少ない、バリエーションが欲しい、日替わり定食が欲しい
教職員	2	(法人に頼む内容かもしれないが)内容もそうだが、施設やテーブルなど設備に問題が有ると思われる。綺麗に、広さ、空間量。窓ガラス面に沿って高めのテーブルと椅子を設置して雰囲気をよくして欲しい。
学部3年生	4	購買では味わえない健康的で温かいご飯が食べられる
学部1年生	3	味もバランスも考えられたメニューで、店員さん達も明るくハツラツと対応してくださるから。
学部3年生	2	他の大学の食堂と比べて、やはり小さい規模だなあと感じる
学部2年生	3	ちゃんと食べれるところがあるのがそもそもありがたいから
学部2年生	1	席数が少なく、いつも混んでいる。揚げ物は油っぽすぎて食べにくい。お米がべちゃべちゃしている。
学部2年生	3	料理は美味しいが席が少ないためいつも混雑している
学部2年生	4	並んでても、すぐ解消されるし、早くて、安くて美味しいです
学部3年生	2	値段に見合わない量、味 栄養バランスをよくしようとすると700円を超える
教職員	3	高いけど便利
学部1年生	3	混雑と値段
大学院生	3	安全安心で出来立てを食べることができるためです。メニューの種類のかなさと価格を改善していただけるとなお満足できます。
学部1年生	3	料理が暖かい、揚げ物が美味しい
学部1年生	1	おなかいっぱいにならない
学部1年生	1	給水機・給茶機がない

生協への要望を尋ねた複数選択可の設問では、「値下げして（表内では「値下げ」と表記）」の選択率が前年比で+10%以上となったほか、「メニューのボリュームを増やして（表内では「分量増加」と表記）」の選択率も増加しており、価格改定により前年よりも皿数を減らすなどにより満足感を得られにくくなっていると推測されます。また、「席数を増やして（表内では「席数増加」と表記）」も増加して

おり、2 番目に多く選択されています。

要望	値下げ	品数増加	分量増加	美味しく	品切れなし	提供速く	日替提供	席数増加
2024	54.1%	44.6%	10.8%	27.0%	21.6%	6.8%	13.5%	37.8%
2025	65.8%	40.5%	17.1%	21.6%	14.4%	9.9%	9.0%	44.1%
前年差	11.7%	-4.1%	6.3%	-5.4%	-7.2%	3.2%	-4.5%	6.3%

○お願い

今年度、東4地区（北海道・東北・東京・東海）の大学生協にて「食堂利用者アンケート」を実施しました。生協食堂の利用実態のみならず、愛知県立芸術大学の生協食堂を利用する学生・教職員の皆様の食に関する生活実態の一端を把握できるものとなっております。

今回のアンケート結果を、大学法人の皆様にもご報告させていただきたいと思っております。また当生協よりご報告する中で、学生の状況などをお聞きし、生協でもっとお役に立てることがないか、考えてまいりたいと思っております。

長く続いた新型コロナウイルス感染症の影響と制限も緩和され、食堂で友人と会話と食事を楽しむことが以前のように当たり前の光景に戻っています。一方で食を取り巻く大学周辺の環境には大きな変化はみられておらず、学内における食を担う当生協の食堂は、引き続き多くのご利用をいただくものと予想しております。実際にご利用人数の回復傾向は続いており、芸大食堂においては席数および提供速度において課題を抱えている状況です。

つきましては、席数および冷蔵ショーケースの増加に向けて、現在購買店舗がある学生会館東側のスペースを、長寿命化計画における学生会館の工事終了後に食堂ホールのスペースとして使用することについて、ご検討いただきたく存じます。

当生協では現在よりも多くの学生・教職員の皆様の食を支えるため、より満足感が高く健康的な食事を提供するとともに、お待ちいただく時間を少しでも短縮できるよう努めてまいります。

以上